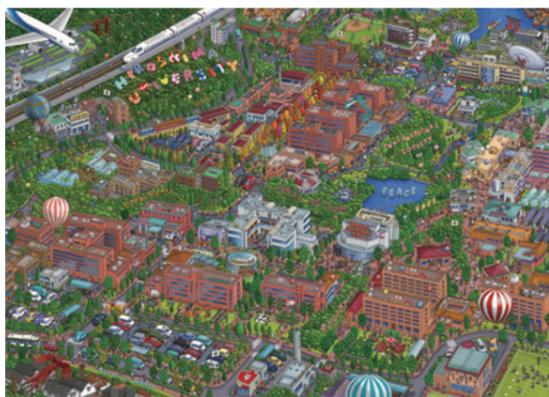




広島大学
フェニックスマーク



広島大学マスコットキャラクター
「ひろティー®」



「広島大学 知のワンダーランド」

広島大学のシンボル「フェニックス」(不死鳥、ヤシ科の植物)をモチーフとしたフェニックスマークと、マークを親しみやすくキャラクター化した「ひろティー」を作りました。デザインは国内外で活躍中のイラストレーター、カミガキヒロフミ氏が担当しました。また表紙の背景は、カミガキ氏が制作したイラスト「広島大学 知のワンダーランド」の線画によるものです。

広島大学基金室

〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号
TEL 082-424-6132 FAX 082-424-6179
E-mail kikin@office.hiroshima-u.ac.jp
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/yakudou>



2025
年度

広島大学基金

活動報告書

広島大学基金は2007年に創設され、学生支援事業を中心に本学の教育・研究を支えてきました。2017年からは、広島大学創立75周年、創立前史の75年も加えて150年の節目の年となる2024年に向けた「広島大学が躍動し広島の地を活性化させる基金」を立ち上げ、2026年度を目処とした周年事業のための寄付募集を行っています。周年事業では、広島大学が躍動できる環境を構築し、地域や実業界との協働を強化することで広島大学の発展を実現するための事業を各キャンパスで行うことを目的としています。



これらの事業を通して躍動する広島大学を、地域の方々が最大限に活用し、広島の地が活性化することを目指しています。



東千田キャンパスを中心とした

- 法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点の構築
- リカレント教育と社会人教育の拠点づくり
- 地域の自治体と連携した防災・減災の拠点づくり
- 産学連携拠点として企業の技術者が使えるラボの設置
- 学生・留学生と企業・行政との交流の場の創設
- 旧理学部1号館を活用した平和に関する情報発信



霞キャンパスを中心とした

- 大学病院への最先端医療機器の積極的導入
- 治験や臨床研究の増大



東広島キャンパスを中心とした

- 世界的な理工系トップレベル研究者の招聘
- グローバルに活躍できる学生や若手研究者を集める環境づくり

日頃より広島大学基金への温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

私が学長に就任して以来、広島大学では「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人の育成」を掲げ、その理念に基づく教育と研究を推進してきました。2025年は、広島への原子爆弾投下から80年という節目の年です。この歴史的節目は、本学にとって、改めて「平和とは何か」を深く問い直し、その実現に向けた具体的な行動を示すべき重要な時でもあります。広島に開学した大学として、私たちは平和の担い手を育成し、国内外にその理念を発信し続ける責務を負っています。その象徴的な取組の一つが「平和学長会議」です。2024年8月に本学の主催で第1回平和学長会議を開催して以来、継続的に実施しています。2024年11月に第2回アフリカ・チャプター、2025年3月に世界展開力強化事業連携校との第3回会議を行い、そして同年8月6日に開催した第4回平和学長会議には、9カ国・地域12大学が参加しました。同会議では、毎回平和を担う人材育成や国際連携の強化について議論し、その成果を「平和学長宣言」としてまとめ、広島から世界へと発信しています。言語や文化、立場の異なる様々な人々との対話を通じて感じるのは、平和とは固定された理想ではなく、絶えず問い直され、更新され続ける「動的な思索の営み」なのだと思います。広島大学は、これからも世

界の知と良心を結びつけ、対話を重ねながら、平和構築の新たな道を切り拓いてまいります。

さて、教育と研究を通じて、異なる文化や価値観を越え協働できる人材を育成することは、大学の重要な役割です。これらを実現していくためにも、本学は大型の資金を積極的に獲得し、教育力・研究力を高める努力を続けております。2025年は、日本医療研究開発機構 (AMED) の「医学系研究支援プログラム (特色型)」、文部科学省の「半導体人材育成拠点形成事業」さらに「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業 (総合型)」など、国の大型助成事業に相次いで採択されました。いずれも多くの申請校の中から、中・四国地域あるいは西日本で唯一、代表機関や拠点校として選ばれたものです。3事業に共通するのは、将来の研究・開発を担う博士人材や高度研究人材の育成を主眼としている点です。これらの採択は、特定分野にとどまらず、本学全体の教育と研究のさらなる発展を促す契機となるものと期待しております。

学生の教育・研究環境を維持・発展させていく上で、皆様からの温かいご寄付は欠かせない基盤であるとともに、大きな励みとなっております。

引き続きまして変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

地域に愛され、
世界から選ばれる
大学を目指して

越智 光夫
広島大学長



広島大学が躍動し、 広島の地を活性化させるための 各キャンパスの拠点整備が進んでいます！

グローバルキャンパスの実現・
起業や投資の増加による
広島の活性化

国際交流拠点 「MIRAI CREA (ミライクリエ)」の活用

大学法人本部を置く東広島キャンパスでは、理工系トップレベルの世界的な研究者を招聘できる環境づくりを行い、それを出発点に広島県内の研究レベルを向上させ、起業や投資の増加による広島の活性化を目指します。Town(まち)&Gown(大学)構想による持続可能な地域の発展と大学の進化を共に目指す取組や、米国アリゾナ州立大学の広島大学グローバル校など海外大学とも連携しながら、グローバルキャンパスの実現に向けた取組を加速していきます。

世界的な理工系
トップレベル研究者の招聘

グローバルに活躍できる学生や
若手研究者を集める環境づくり

脱炭素を
目指す
取組を展開中！



半導体・超物質研究拠点
新棟
"Science Knot"
整備！
(2026年4月予定)



●太陽光発電



●1Fに多目的スペース等、2Fにオフィス・会議室等、3～7Fに研究者や留学生の居住エリアを設置



●広島市立千田小学校100周年記念連携事業一模擬法廷体験

東広島 キャンパス

Higashi-Hiroshima Campus

霞 キャンパス

Kasumi Campus

人生100年時代を見据えた
医療の高度化・活性化

広島の地の 活性化

「医療人養成拠点」の整備

病院を置く霞キャンパスでは、医療人養成の使命を果たすとともに、大学病院へ最先端の医療機器を積極的に導入し、地域医療のさらなる発展を図るなどの取組や、公益財団法人放射線影響研究所との連携、また、ワクチン・医薬品製造拠点の整備などを通じて人生100年時代を見据えた医療の高度化・活性化を進め、誰もがもっと安心して暮らせる広島を目指します。

大学病院への最先端医療機器
の積極的導入

治験や臨床研究の増大

放射線
影響研究所が
本学霞キャンパスに
移転！
(2026年度予定)



●(公財)放射線影響研究所との合築建物



ワクチン・
医薬品
製造拠点を
新設！
(2026年度予定)



●中四国初導入！手術支援ロボット「ダヴィンチ5」を運用開始

凌雲棟

- 教養教育の実施
- 研修会等用のホール完備



教育研究・ 情報発信機能の強化

「法曹養成を核とした人文社会科学系の 新たな拠点」の整備

広島大学発祥の地である東千田キャンパスでは、新棟を建設し、法学部の移転が完了しました。法律に関する学部・研究科を1つのキャンパスに集結させ、法曹養成を核とした、人文社会科学系の新たな拠点を目指します。そのほか、若者・留学生の増加や企業の競争力向上への寄与、防災・減災拠点としての拡充など、キャンパスの機能強化を通じた地域のにぎわい創出へ貢献します。

法科大学院(実務法学専攻)と法学部の連携強化

- 「法学部および人間社会科学研究所人文社会科学専攻法学・政治学プログラム」を東広島キャンパスから移転
- 「法曹コース」(2021年4月設置)の修学環境の整備
- 法科大学院の教育環境の充実
- 法学部・経済学部夜間主コースのカリキュラムの充実

リカレント教育と社会人
教育の拠点づくり

地域の自治体との防災・
減災の連携窓口設置

学生・留学生と企業・
行政との交流の場の創設



2023年4月
法学部
移転完了！

しんし 慎思棟

- 地域連携フロア「SENDA LAB」を整備

東千田 キャンパス

Higashi-Senda Campus





聴衆を魅了した中丸氏と安達氏の共演(第2部)

TOPIC
1

被爆80年記念事業 「平和チャリティコンサート」を開催しました!

2025年、被爆から80年という節目の年を迎えるにあたり、広島大学では、平和への願いを胸に音楽を通じて過去を振り返り、未来に希望を繋げる「平和チャリティコンサート～音楽で紡ぐ平和の祈り～」を開催しました。

当日は、本学客員教授であり世界的なオペラ歌手・中丸三千繪氏と、ピアニスト・安達朋博氏との共演をはじめ、教育学部の教員・学生・卒業生が合唱や演奏を披露しました。一般の方々や本学の学生・教職員、8月6日に行われる平和学長会議メンバーなど約500人の来場者は、「祈り」「希望」「無償の愛」をテーマとする音楽を通して、それぞれが平和の大切さを分かち合い心温まるひとときとなりました。



第1部では音楽教育学プログラムの教員・学生・卒業生が出演

コンサートの収益金は、広島大学基金「PEACE PROJECT」の取組である「Peace Study Tour」の一環として、広島市が8月6日に主催する「広島平和記念式典」に、世界各国の次世代リーダーを招へいする事業に活用します。海外の若者たちが広島で被爆の実相に触れ、母国へその体験を伝えることで、本学の理念である「平和を希求する精神」の種を世界に広げ、大きく育てていくことを目指しています。



Peace Study Tourに参加した海外の学生たち

TOPIC
2

広島大学野球場がリニューアルしました!

2025年8月、東広島キャンパスにある広島大学野球場がリニューアルしました。同月22日に、こけら落としとして、東広島市に拠点を置く社会人チームの強豪である伯和ビクトリーズと本学硬式野球部の親善試合が行われ、26日にはリニューアルセレモニーを開催しました。セレモニー当日は、硬式野球部の学生やOBの皆様にご出席いただき、竣工記念のテープカット、始球式が行われました。改修にあたっては、硬式野球部OB会の村井研一会長、山坂哲郎副会長をはじめ、OB会員の皆様から多大なるご支援を頂き、公式試合も開催できる整備を含めた大幅なリニューアルが実現しました。



TOPIC
3

規格外農産物の配布による 学生・地域応援プロジェクト を実施しました!

物価高騰で食費を削り、学業を続ける学生。見た目や大きさなどの理由で、流通させることができない規格外農産物に悩む地元農家さん。広島大学校友会の学生チームは、この課題の解決を目指して、規格外農産物を地元の農家さんから安価で買い取り、学生に配布する取組を立ち上げました。また、クラウドファンディングによる寄付募集も併せて実施。2025年中に584セットの農産物を学生に配布することができました。この取組は来年以降も継続予定です。



TOPIC
4

ひとり暮らし応援セットを 新入生へお届けしました! ～#ようこそ広大4～

2022年から「#ようこそ広大」として始まった、ひとり暮らしの新入生へ広島の食材詰合せセットをお届けするプロジェクト。4回目となる今回は、740人の学生へ詰合せをお届けしました。詰合せを受け取った学生は、累計で約3,000人となりました。皆様のご支援により、多くの学生へ広島の食材を届け、その味を楽しんでもらえています。



TOPIC
5

Giving Campaign2025 ～世界をイカセ～ 課外活動団体応援イベントを実施しました!

応援投票数
第3位!(参加110大学)

広島大学の課外活動団体を応援するために始まり、4回目となるGiving Campaign2025。今年は16,846人の皆様から応援の投票・メッセージが届きました。参加団体は、団体が獲得した投票数に応じた企業からの協賛金、応援くださった方々からの寄付金を活動費として受け取ることができました。応援投票やメッセージ、獲得した資金は各団体にとって大きな励みとなり、今後の活動に向けた後押しとなるはず。この取組は、全国110大学で同時に実施され、約2,800団体が参加しています。本学ヨット部は、昨年に引き続き、すべての参加団体の中でトップの応援投票をいただきました。ヨット部の高い「団結力」と「繋がり」が実を結びました。



学生支援への取組

進学・修学、海外留学など、さまざまな側面から、学生への経済的な支援を行っています

※学生の所属先・学年は取材当時のものです。

1 フェニックス奨学制度・ 光り輝く奨学制度 2008年度～

支援人数 284人 支援金額 5億2,366万円

学力が優秀でありながら、経済的な理由により、進学・修学が困難な学生を支援する本学独自の給付型奨学制度です。広島大学基金では奨学生に月額10万円を支援しています。



VOICE 奨学生の声

龍本 士さん

教育学部 第一類初等教育教員養成コース 4年次生
修学支援事業基金を活用

中学生の頃、職業体験学習で小学校を訪れたことをきっかけに教育に興味を持ち、広島大学教育学部に進学することを決意しました。入学後は、興味のある複数の外国語を学び、資格試験にも挑戦しました。また、所属しているコースの「フレンドシップ事業」では、学生リーダーとしての経験を積み、多くの人々の支えのもと活動を続けることができました。フェニックス奨学制度のおかげで、在学4年間、学業や興味関心のあることに全力で取り組み、大きく成長することができたと感じています。大学での学びを生かし、卒業後は教育や福祉に関わる仕事に携わることができたらと考えています。



奨学生の声の全文はこちら



2 短期海外研修支援 (STARTプログラム) 2010年度～

支援人数 2,137人 支援金額 1億7,084万円

海外協定大学での授業や生活を通じて国際交流や長期留学への関心を高めることを目的としています。広島大学基金では海外研修に参加する学生の渡航費や滞在費を支援しています。



3 大学院生のための 国際学会発表支援 2010年度～

支援人数 2,169人 支援金額 8,361万円

大学院生が海外で行われる国際学会で発表する機会を増やすことにより、学生による研究活動の活性化を促進し、国際的に通用する人材の育成を行うことを目的としています。広島大学基金では、学会発表に必要な経費を支援しています。

VOICE 奨学生の声 朝霧 健太 さん

人間社会科学研究科 博士課程前期 1年次生
研究等支援事業基金を活用し「2024東アジア青年学者論壇暨碩博国際論壇」へ参加

本学会は、「東アジア」という視座のもと、中国・日本・韓国・ベトナムの4カ国から修士・博士課程の学生および若手研究者が参加し、研究発表を行う場です。私は、今回の発表において、先行研究で指摘されていない点を提示することができました。国際学会を経験して改めて実感したのは、研究能力はもちろんのこと、研究内容を遺漏なく伝える力、そして海外の参加者と円滑にコミュニケーションを取るための語彙力の重要性です。また、発表後には、多くの先生方から貴重なご意見を頂戴し、他の参加者の発表からも多くを学ぶことができ、今後の研究活動において大きな財産となりました。



奨学生の声の全文はこちら

4 総合科学部国際共創学科 留学生支援金 2018年度～

5 法科大学院奨学金 2017年度～

2018年4月開設の総合科学部国際共創学科では、国際社会の抱える諸課題を理解し、大きく変動する世界情勢に対応するために、世界中から集まった学生と一緒に学び、文化間のコミュニケーション能力、互いの相違を認め合う寛容性や多角的な視点・思考力、そして協調性を身につけていきます。授業はすべて英語で行われ、留学生も多数在籍しています。広島大学基金では、留学生の在学中の経済的負担を軽減し、意欲ある優秀な留学生が安心して勉学に専念できるよう支援しています。



本学法科大学院の学生や法務研修生の司法試験合格をサポートするため、一定の基準を満たす学生・法務研修生のための奨学金制度を用意しています。



学生インタビュー interview

支援を受けた学生に聞きました!



支援を受けたその他の学生の紹介はこちら

ニワトリと人の命を守ることにつながる研究を



小林 智子さん

大学院統合生命科学研究所
博士課程後期 3年次生
卓越大学院ゲノム編集先端人材育成プログラム

広島大学基金による「卓越大学院プログラム奨学金」を活用

●プログラムではどのようなことを学ばれていますか?

最先端の遺伝子改変技術であるゲノム編集*技術とその原理から応用まで幅広く学ぶことができます。また社会実装をする上で必要な倫理的・法的・社会的課題(Ethical, Legal and Social Issues:ELSI)の講義が整備されており、知識、実践と応用、社会科学の多角的なプログラム構成になっています。

●研究内容を教えてください。

私は、学部3年の研究室配属時からずっと高病原性鳥インフルエンザウイルスに対するニワトリの免疫応答に関する研究に取り組んでいます。特に、自然免疫を強化する方法に注目し、感染時に自然免疫関連遺伝子が発動するニワトリを作るため、ゲノム編集技術を活用することにしました。試行錯誤の結果、アヒルのある特定の遺伝子をニワトリの始原生殖細胞に入れることに成功し、感染依存的に自然免疫応答因子が発現すると考えられるニワトリの作出が可能になりました。将来は、現在行っている研究をさらに発展させ、高病原性鳥インフルエンザなどの感染症対策に活かしていければと考えています。



ゲノム編集をされたと考えられるニワトリが孵化したところ

*ゲノム編集…生物が持つゲノム上の特定の塩基配列を人為的に変化させる技術

奨学生の声の全文はこちら



気候変動の研究者を目指して



K.B.DINUKA THARINDA
(ケービー ジャヤシンハ ディヌカ タリンダ)さん

総合科学部
国際共創学科(IGS)2年次生
冠事業基金を活用し広島大学へ留学
スリランカ・ゴール(Galle)出身

●留学のきっかけを教えてください。

姉が先に日本に留学しており、姉の話を聞くうちに日本文化や歴史への興味芽生えました。さらに、友人が広島大学に留学していたことをきっかけに、学部生でも留学できると知り、本学への進学を決意しました。

●IGSでの学生生活はいかがですか?

とても面白く、充実しています。最初は授業登録など慣れないことが多く大変でしたが、先生や友人の支えもあり、今では授業にも慣れました。渡航当初はほとんど話せなかった日本語も、寮生活やカフェでのアルバイトを通じて上達しました。また、勉強の合間には、趣味の絵を描いて過ごしており、大学ではアクリル水彩画同好会にも所属しています。友人家族にプレゼントした絵



●卒業後の進路について教えてください。

大学では気候変動について学んでいます。両親が農業を営んでいることもあり、収量や品質の低下、病害虫の増加など、気候変動が農業に深刻な影響を与えている現状を身近に感じました。こうした課題に自分の力で貢献したいという想いから、IGS卒業後は、修士・博士課程へ進学し、専門性をさらに深めたいと考えています。将来は気候変動の問題に取り組む研究者になりたいです。

奨学生の声の全文はこちら



冠事業基金

寄付をいただいた方のご芳名などを冠して、寄付者様のご厚意が見える形にした「広島大学冠事業基金」を2015年度に創設しました。寄付方法は、一口5万円の毎月の継続寄付で、当面は外国人留学生への奨学金と日本人学生への海外留学資金を中心に活用します。

医療法人社団慈恵会 いまだ病院 院長 大杉 健 様	医療法人社団伯瑛会 のぞみ整形外科 理事長 金田 瑛司 様	医療法人社団スマイル 博愛クリニック 理事長 高杉 啓一郎 様	株式会社やまだ屋 代表取締役 中村 靖富満 様	医療法人社団まりも会 ヒロシマ平松病院 会長 平松 廣夫 様
株式会社にしき堂 代表取締役社長 大谷 博国 様	医療法人K&Clover 理事長 小林 健二 様	戸田工業株式会社 代表取締役社長執行役員 久保 恒晃 様	株式会社 日本クライメイトシステムズ 様	医療法人社団マッキー 理事長 松木 啓 様
弁護士 緒方 俊平 様	坂下 勝 様	田中 純子 様	猫本 宏司 様	医療法人社団仁慈会 理事長 安田 真衣子 様
医療法人おち眼科医院 理事長 越智 温子 様	オタフクソース株式会社 取締役会長 佐々木 直義 様	株式会社総合広告社 代表取締役副会長 坪井 高義 様	林 淳二 様	医療法人明笑会 理事長 安本 正徳 様
越智 光夫 様	医療法人エム・エム会 理事長 白川 泰山 様	医療法人社団清流会 理事長 永井 賢一 様	医療法人昭和 原田整形外科病院 理事長 原田 昭 様	株式会社バルコム 代表取締役 山坂 哲郎 様
医療法人KOC 金谷整形外科クリニック 理事長 金谷 篤 様	株式会社紀陽 代表取締役社長 寒川 起佳 様	医療法人S.R.C. 中光整形外科リハビリクリニック 院長 中光 清志 様	平尾 泰保 様	

※公開をご承諾いただいた方を掲載しています。掲載情報およびご芳名はご寄付当時のものです。

- 主な支援プログラム
- ユネスコインターナショナル派遣奨学金
 - 国際共創学科海外留学奨学金
 - 短期海外派遣(AIMS/PEACE)プログラム支援金
 - 国際共創学科外国人留学生奨学金
 - 国際連携専攻学生奨学金
 - 短期交換留学(HUSA)プログラム支援金
 - 留学生入学前奨学金
 - 法曹養成コース奨学金

紺綬褒章のご案内

紺綬褒章は国の褒章制度の一つで、公益のために私財(個人500万円以上、団体1,000万円以上)*を寄付した個人または団体に授与されるものです。本学は、内閣府賞勲局より紺綬褒章に係る公益団体として認定を受けており、ご寄付者のご意向に添って国へ紺綬褒章の申請をいたします。

*あらかじめ寄付額をお申し出の上、分納された場合も申請対象となります。

広島大学基金歴代受章者 2025年11月現在 (カッコ内は受章年月日)

社会医療法人社団 沼南会 様 (2019年12月28日)	株式会社サタケ 様 (2023年5月27日)	医療法人社団 楓会 様 (2025年2月22日)
小林 正夫 様 (2020年5月30日)	徳永 彰 様 (2023年11月29日) (2024年9月21日)	海生 俊史 様 (2025年2月22日)
医療法人社団 まりも会 様 (2020年5月30日)	医療法人社団 昭信会 様 (2023年12月23日)	福田 純子 様 (2025年4月23日)
株式会社合人社グループ 様 (2020年10月31日)	広島ガス株式会社 様 (2024年4月27日)	オタフクソース株式会社 様 (2025年4月23日)
藤岡 道治 様 (2021年4月28日)	広島信用金庫 様 (2024年5月25日)	医療法人社団 ヤマナ会 様 (2025年4月23日)
鶴野 俊雄 様 (2021年10月27日)	(故)猫本 宏司 様 (遺族)猫本 静子 様 (2024年7月27日)	河野 修興 様 (2025年5月24日)
日本基準寝具株式会社 様 (2021年11月27日) (2025年2月22日)	岡田 毅 様 (2024年9月21日)	山西 泰明 様 (2025年10月25日)
西川ゴム工業株式会社 様 (2022年5月28日)	丘 一理 様 (2024年12月21日)	浅野 宏國 様 (2025年10月25日)
株式会社広島銀行 様 (2022年9月27日)	株式会社メンテックワールド 様 (2025年1月25日)	株式会社村上農園 様 (2025年10月25日)
株式会社不二ビルサービス 様 (2023年2月25日)		株式会社バルコム 様 (2025年11月22日)

紺綬褒章



木杯



飾版(銀)



飾版(金)

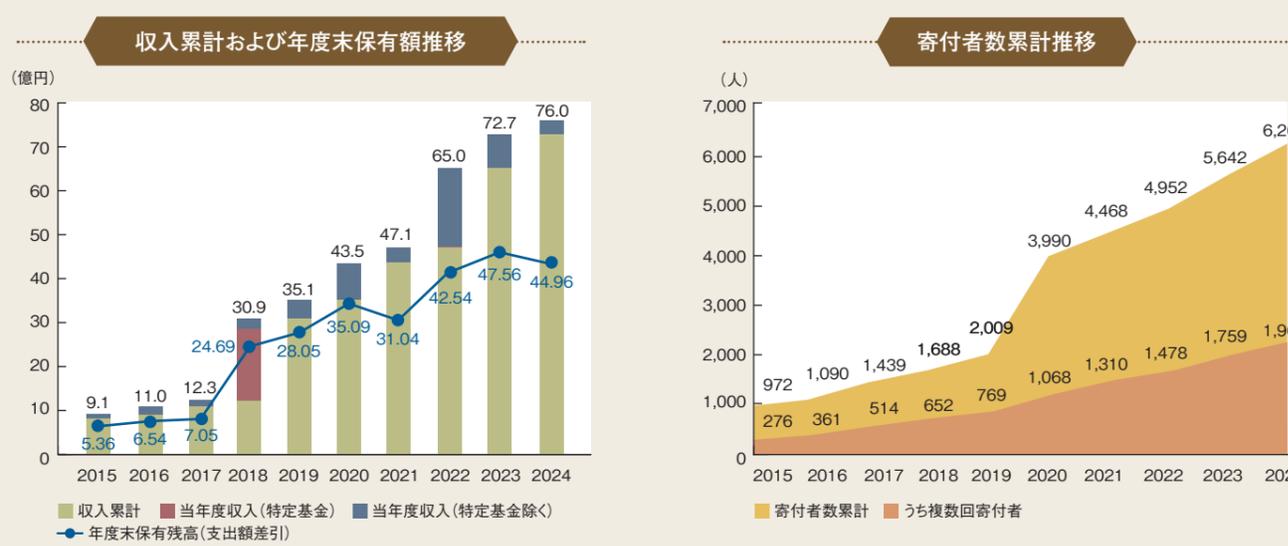
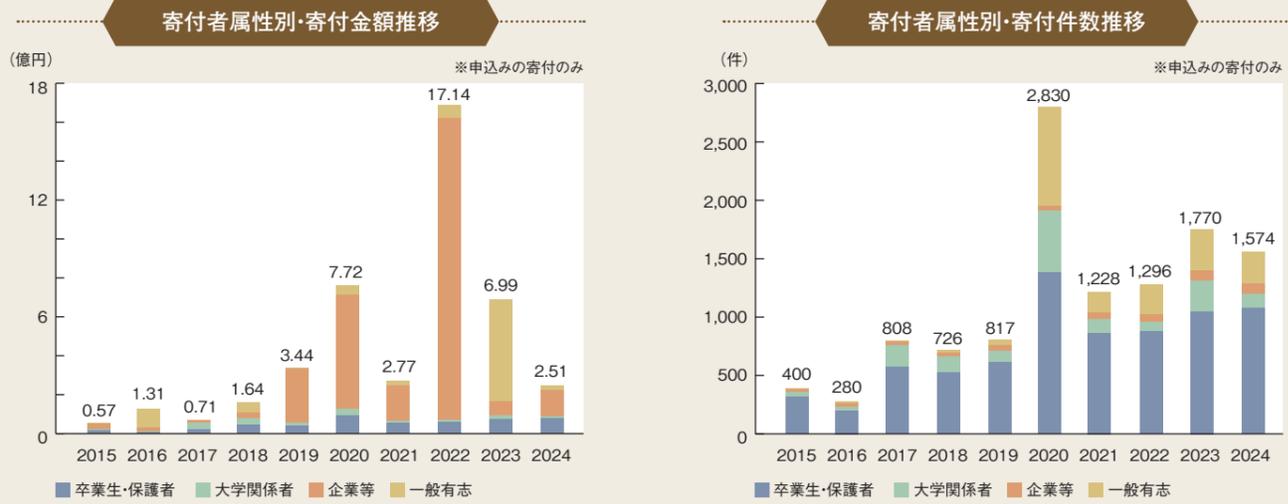
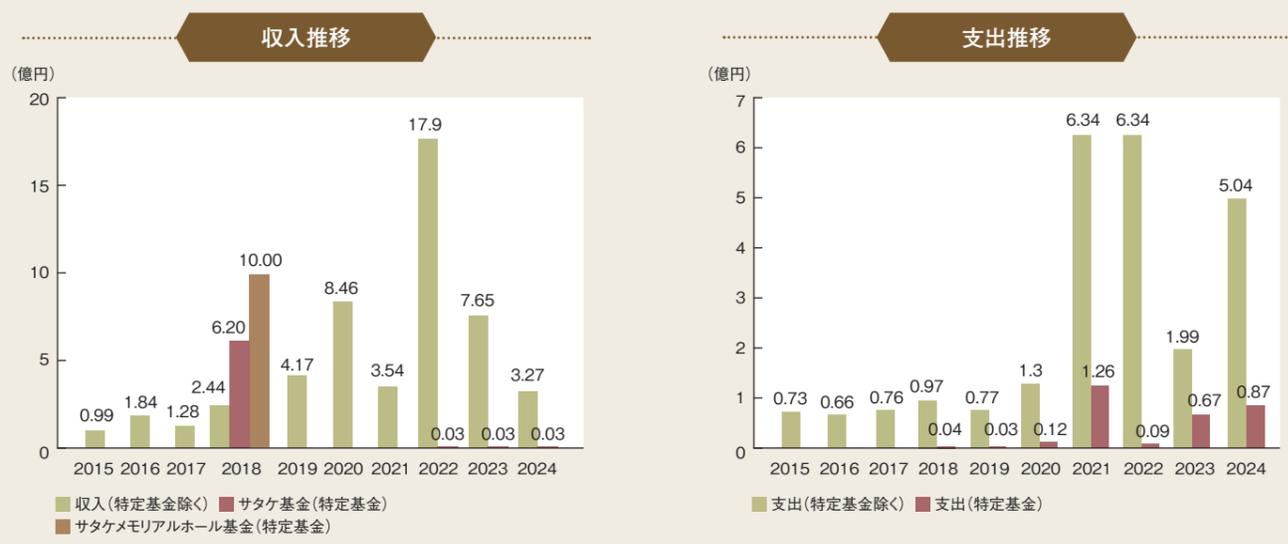


出典：内閣府ホームページ
(<https://www8.cao.go.jp/shokun/shurui-juyotaisho-hosho/hosho.html#konju-hosho>)

褒章制度の詳細はこちらから (内閣府ホームページ) 

広島大学基金の概要 [2015—2024年度]

2024年度は約3億2,800万円のご寄付を頂戴し、これまでの収入累計は75億9,800万円に達しました。皆様からのご支援に、心より感謝申し上げます。



広島大学基金 寄付種別一覧

広島大学基金では、寄付金の使途や寄付先に応じた基金を設立しています
学生支援財政基盤の安定にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます

※累計寄付額は2025年11月末時点のものです。

FUND 1 広島大学が躍動し広島の地を活性化させる基金 【累計寄付額】 42億3,187万円

2024年に広島大学創立75周年、創立前史の75年を加えて150年の節目の年を迎えるにあたり、学生支援事業、国際交流拠点事業、研究支援事業に加え、各キャンパスの特徴を活かした拠点化を目的として、2026年度までを目途に寄付募集を行うものです。これらの事業を通して、発展・躍動する広島大学を地域や地元実業界の方々が最大限に活用し、広島の地が活性化することを目指しています。広島大学発祥の地・東千田キャンパスでは、法学部を東広島キャンパスから移転し「法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点」として整備します。東広島キャンパスでは、国際交流拠点施設を整備し、グローバルキャンパスの実現・起業や投資の増加による広島の活性化を目指します。霞キャンパスでは、「誰もがもっと安心して暮らせる広島」を目指した人生100年時代を見据えた医療の高度化・活性化を進めます。



東広島キャンパス(東広島市)



東千田キャンパス(広島市)



霞キャンパス(広島市)

FUND 2 修学支援事業基金 【累計寄付額】 2億2,765万円

独自の奨学金支援制度「フェニックス奨学金」など、学力が優秀でありながら、経済的理由により修学が困難な学生を支援しています。本基金は、個人寄付について「所得控除」に加え、「税額控除」の適用対象です。



FUND 3 研究等支援事業基金 【累計寄付額】 2,452万円

さまざまな国籍の研究者が集まる国際学会において、大学院生が研究成果を発表するなど、若手研究者のための支援を行います。本基金は、個人寄付について「所得控除」に加え、「税額控除」の適用対象です。



FUND 4 冠事業基金 【累計寄付額】 2億395万円

寄付者氏名など、寄付者が希望する名称を冠とする月額50,000円を一口とした定額制の寄付制度です。日本人学生の留学支援、外国人留学生の日本留学支援等を行います。



FUND 5 PEACE PROJECT 【累計寄付額】 612万円

人類史上最初の被爆地に開学した国立大学として、世界平和の構築を目指し、世界各地から未来の平和の担い手である学生を広島に招き、実地での見聞を通して平和の尊さを学ぶ場を提供するために活用します。



FUND 6 外国人留学生支援基金 【累計寄付額】 747万円

世界で活躍するグローバル人材の持続的な育成・輩出を目的として、広島大学に在籍する私費外国人留学生に対する経済的な環境を整えるための奨学金として活用します。



FUND 7 日本語教育基金 【累計寄付額】 934万円

本学が長年培ってきた日本語教育の知見を活かし、海外での日本語の普及・発展、本学への優秀な留学生の獲得に資する事業等に活用します。



FUND 8 スタートアップ事業化支援基金 【累計寄付額】 1万円 NEW!

広島大学発のスタートアップ事業(アントレプレナーシップ教育・起業活動支援)の支援を行います。



FUND 9 ひろだいそうか基金 【累計寄付額】 2,631万円

総合科学部担当教員が指導する学部生・大学院生の留学や国際学会発表、地域での社会貢献活動、フィールド調査等の学外活動を充実するための支援を行います。



FUND 10 医学部医学科基金 【累計寄付額】 4,036万円

医学部医学科の学生を対象に、奨学金支援、国際交流支援、施設整備など、教育方法の改善を含む充実した教育環境の整備を支援します。



FUND 11 医学部保健学科基金 【累計寄付額】 177万円

医学部保健学科の学生を対象に、国際交流支援事業や社会貢献事業など、保健学科の「教育の国際化」の取組を支援します。



FUND 12 歯学部基金 【累計寄付額】 6,309万円

歯学部の学生を対象に、奨学金支援、国際交流支援、施設整備などの教育・研究環境の整備を支援します。



FUND 13 病院ファミリーハウス運営基金 【累計寄付額】 1億397万円

小児がん拠点病院として、地域全体の小児がん医療の中心的な役割を担う広島大学病院の入院患児と、広島大学病院ファミリーハウスを利用する家族の経済的・精神的負担を軽減するために活用します。



広島大学病院ファミリーハウス(広島市)

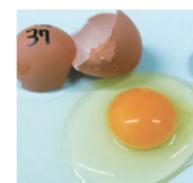
FUND 14 スポーツ振興基金 【累計寄付額】 912万円

スポーツに取り組む学生への支援、地域におけるスポーツに関する社会貢献活動、キャンパス内のスポーツ施設の充実、広島大学スポーツセンターの運営を支援します。



FUND 15 未来を育むゲノム編集イノベーション基金 【累計寄付額】 9万円 NEW!

国内トップレベルのゲノム編集研究拠点としての高い実績を生かし、アレルギー低減卵の開発など社会実装に向けた取組、ゲノム編集分野の発展に資する最先端の研究推進、新産業創出をリードする人材育成のための支援を行います。



FUND 16 ワクチン・医薬品製造拠点基金 【累計寄付額】 2,526万円

中分子医薬品の治験薬製造やCOVID-19以降の新しいタイプの治験薬を製造できる施設整備、ワクチンを含む医薬品を安全に製造するための教育等へ活用します。



FUND 17 附属中・高等学校「友誼の御園」基金 【累計寄付額】 10万円

グローバルな社会で活躍する、科学技術人材の基礎を培うためのカリキュラム開発をはじめ、先導的なカリキュラム研究開発を推進し、国際的に活躍する人材育成を支援します。



寄付者顕彰・特典／寄付のご案内

広島大学基金では、ご寄付をいただいた方に感謝の気持ちを込めて
顕彰を行うとともに、多様な形のご寄付を受け付けております

称号の贈呈

一定額以上の寄付をいただいた方に、以下の称号を贈呈いたします
(寄付額はいずれも累計)。

寄付の累計金額		称号種類
個人	法人	
10億円以上	20億円以上	特別荣誉学賞
5億円以上	10億円以上	荣誉学賞
5,000万円以上	1億円以上	学賞
500万円以上	1,000万円以上	名誉校友
50万円以上	100万円以上	特別校友



特別校友記



名誉校友

記念品の贈呈

一定額以上の寄付をいただいた方に、広島大学オリジナルの記念品を贈呈いたします
(寄付額はいずれも累計)。

学章入りペーパーウェイト

学章が刻印された
ガラス製のペーパーウェイトです。

個人 10万円以上 法人 50万円以上



学章入り万年筆

広島県発祥のセラー万年筆製。
書き心地が良いと好評の記念品です。

個人 50万円以上 法人 100万円以上



モール付徽章

寄付金額別に3種
ご用意しています。(純銀製)

[イエローゴールド]

個人 5,000万円以上 法人 1億円以上

[レッドゴールド]

個人 500万円以上 法人 1,000万円以上

[シルバー]

個人 100万円以上 法人 500万円以上

(上からイエローゴールド、
レッドゴールド、シルバー)



24金学章

学章を象った純金製のバッジです。

個人 500万円以上 法人 1,000万円以上



この他にも次の記念品があります

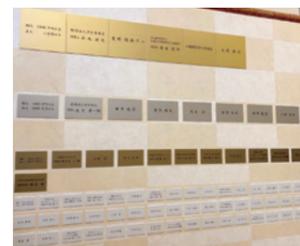
[14金メダル] 個人 10億円以上 法人 20億円以上

[10金メダル] 個人 5億円以上 法人 10億円以上

[純銀メダル] 個人 5,000万円以上 法人 1億円以上

銘板の設置

高額の寄付をいただいた方のご芳名を銘板に記し、法人本部棟2
階玄関ロビー、学生プラザ正面玄関および広島大学病院診療棟1
階ロビーに掲示いたします(希望者のみ。寄付額はいずれも累計)。



個人 100万円以上 (累計)

法人 500万円以上 (累計)

イラストの贈呈

呉市出身のイラストレーター カミガキ ヒロフミ氏による本学キャンパスイ
ラスト「広島大学 知のワンダーランド」を贈呈いたします。東広島キャン
パスを中心にカミガキ氏の得意とする細密かつ色鮮やかでポップなタッチで



描かれており、霞・東千田キャン
パスの建物も描写。遠景には、
広島を象徴する原爆ドームと厳
島神社も描かれています。

個人 200万円以上 (累計)

法人 500万円以上 (累計)

寄付者のご紹介

広島大学基金にご支援いただいたこと
を長く記録にとどめます。感謝の気
持ちは込めて、ご寄付いただいた方
のご芳名を広報誌・ホームページ等
で紹介いたします(希望者のみ)。



行事へのご招待

高額の寄付をいた
だいた方には、ホームカ
ミングデーなど、学長
主催の行事へご招待
いたします。



ご寄付の方法

1 インターネットからのお申込み

広島大学基金ホームページでは、以下の方法によるご寄
付が可能です。

- PayPay ※支払条件あり
- クレジットカード ● ペイジー
- コンビニエンスストア



<https://www.hiroshima-u.ac.jp/yakudou>

2 払込取扱票によるお申込み

本学指定の払込取扱票に必要事項をご記入の上、ゆうちょ銀行、郵便局および全国
の金融機関窓口より払い込みください。郵便局の払込機能付きATMもご利用いただけ
ます。払込取扱票による寄付をご希望の方は、広島大学基金室までご連絡なくお問い合わせ
ください。後日、払込取扱票を郵送いたします。

ご寄付に関するお問合せ・ご相談は〈広島大学基金室〉へ

TEL 082-424-6132 FAX 082-424-6179
E-mail kikin@office.hiroshima-u.ac.jp

遺贈・相続、株式・不動産によるご寄付も可能です!

広島大学基金では、多様な形式でのご寄付を受け付けています。
遺贈・相続、株式・不動産によるご寄付においても、寄付金控除を受けられる場合があります。

1. 遺言によるご寄付

遺言書を作成し、ご寄付いただく方法です。遺言書を残すこと
で、ご自身の想い、お考えを伝えることができます。

2. 信託を活用した遺贈・ご寄付

信託商品を紹介した形で簡単・便利に遺贈・ご寄付を行うことが
できます。信託の仕組みとしては、医療支援をテーマに5年間にわたる計
画的な寄付が可能になる「医療支援寄付信託」と、遺言書を作成せず
に、万一の際、財産の一部を簡単に寄付することが可能な「遺言代
用寄付信託」の2つのタイプがあります。いずれも、信託財産の元本
は保証されます。広島大学では三井住友信託銀行にお申し込みいた
だけます。

詳しい情報は
こちらから



医療支援
寄付信託



遺言代用
寄付信託

3. 相続財産からのご寄付

相続財産の一部をご寄付いただくことで、故人の広島大学に対する
想いを形にし、その志を家族でご共有いただけます。

4. 株式・不動産等によるご寄付

広島大学基金では、現金以外にも株式等の有価証券、不動産と
いった現物資産によるご寄付を受け入れております。また、個人の方
からの現物資産によるご寄付では、平成30年のみなし譲渡所得税
に係る税制改正により、みなし譲渡所得税は非課税扱いとなります。



福山通運小丸賑わいパビリオン

2019年、学生が多目的に使用できる施設と
して福山通運株式会社および公益財団法人
渋谷育英会から寄贈いただき、ヤマネホール
ディングス株式会社に施工いただきました。学
生が起業家精神を養う活動の拠点として利
用しています。